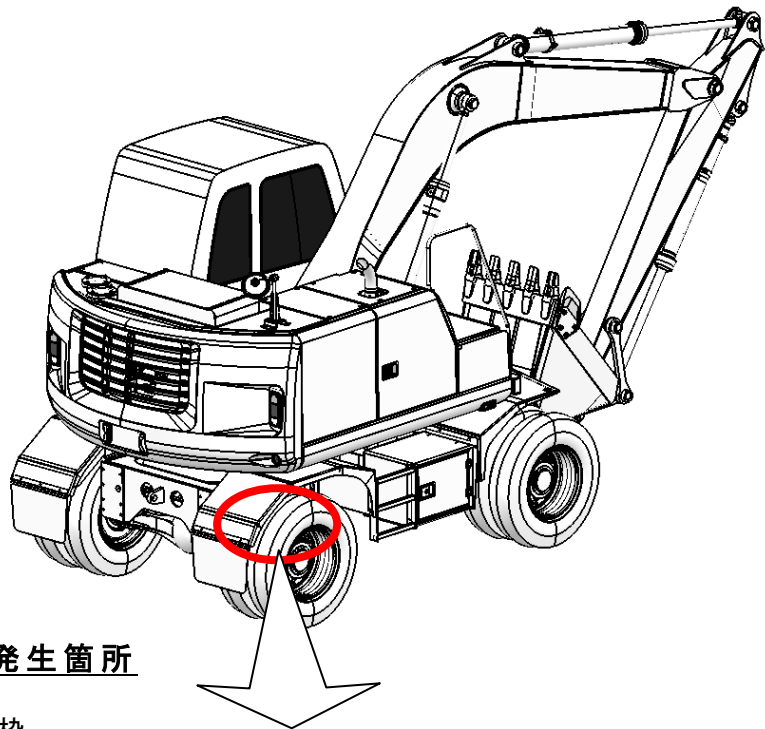
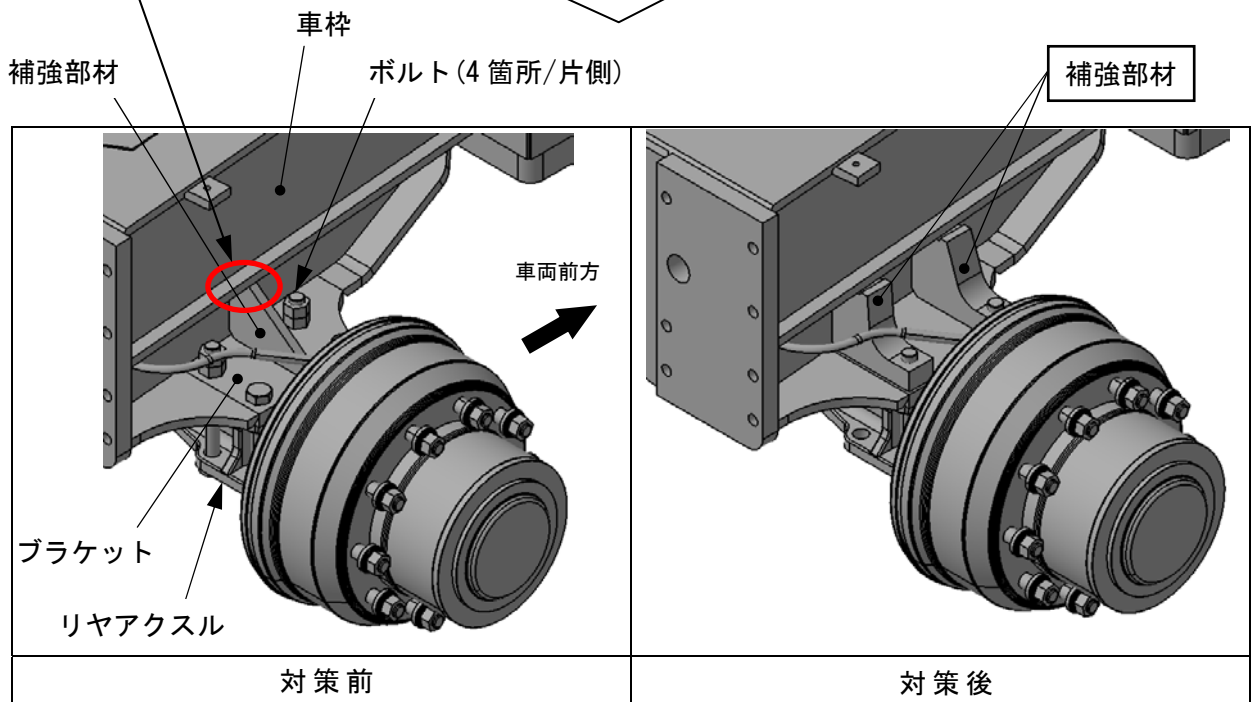


改善箇所説明図①



基準不適合発生箇所



リアアクスル固定ブラケットの剛性が低いため、掘削作業時のブラケットの撓みにより、当該ブラケットの亀裂やリアアクスル取付ボルトの折損が発生する場合があります。そのため、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、走行時にリアアクスルが脱落し、走行不能になるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、当該ブラケットの補強部材を除去し、新たに補強部材を取付けるとともに、リアアクスル取付ボルトを新品に交換する。

注 : は追加部品を示す。

識別 : ブラケットに補強部材が追加されていることで識別する。